

英語講読 (Reading on Technical English)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
情報電子	必修	5年	2	講義	情報電子工学科全教員

【授業の概要】

技術者に必要な外国語の読解力を修得するために、専門分野の英語を小グループ（基本は卒業研究室毎）に分かれて学習する。

【授業の進め方】

授業計画に示す専門分野のいずれかの研究室において、各教員の指導のもとに学習する（輪講授業が主となる）。英文の和訳だけではなく、その内容を確実に理解するためには十分な予習が必要である。

【授業の概要】

4月に各研究室に配属されて、指導教員の指示に従う。

＊＊ 配属先 ＊＊

知能情報系

計算基礎学（義永常宏）
画像認識（奥本 幸）
音楽情報処理（小林明伸）
言語情報学（高山泰博）
音響・音楽を対象とした統計的信号処理に関する研究（宮崎亮一）
知能システム学（力 規晃）

コンピュータシステム系

計算機工学（重村哲至）
分散処理システム（柳澤秀明）
ソフトコンピューティング応用システム（古賀崇了）

電子通信系

画像工学（百田正広）
制御工学（山田健仁）
応用物理（原田徳彦）
計算機工学（新田貴之）
デジタル信号処理（杉村敦彦）
半導体工学（室谷英彰）

【到達目標】

専門分野に関する技術英文講読および文献紹介により、読解力の向上を図り、専門分野の英語文献等が理解できることを目標とする。具体的には、(1)学習してきた専門科目に関する英文の講読を通して、読解力を養成する。(2)卒業研究に関する英文文献の概要を紹介し、読解力を高めるとともに、質疑応答によりコミュニケーション能力の向上を図る。

【徳山高専学習・教育目標】

A2

【JABEE基準】

1(2)f

【評価法】

評価は、担当教員が行う。
授業への参加姿勢、文献紹介状況等を総合的に評価する。

【テキスト】

各研究室で用意される。

【関連科目】

卒業研究（5年）

【成績欄】

前期中間試験 前期末試験 前期成績 後期中間試験 後期末試験 学年末成績

【 】

【 】

【 】

【 】

【 】

【 】